

議長 五十嵐 伸 議員
副議長 安藤 聡 議員
を選出

行政管理課 ☎(88)9120

令和3年第2回市議会臨時会が9月6日に開かれ、正副議長や、各常任委員会の委員などを選出しました。また、7月28日に発生した集中豪雨による市道や農道などの被害に対応するため専決処分を行った補正予算について、議会に承認を求め、原案どおり承認されました。



9月6日に開かれた第2回市議会臨時会

各常任委員会の委員

総務常任委員会 本田勝善(委員長)、横田洋子(副委員長)、浜尾一美、熊谷勝幸、大河内和彦、五十嵐伸、広瀬吉彦、佐藤瞭二
 経済建設常任委員会 石堂正章(委員長)、小野裕史(副委員長)、斉藤秀幸、深谷政憲、大柿貞夫、大寺正晃、市村喜雄
 文教福祉常任委員会 溝井光夫(委員長)、鈴木洋二(副委員長)、堂脇明奈、高橋邦彦、安藤聡、加藤和記、鈴木正勝、大内康司
 議会広報常任委員会 大柿貞夫(委員長)、堂脇明奈(副委員長)、斉藤秀幸、高橋邦彦、浜尾一美、熊谷勝幸、鈴木洋二、大河内和彦
 予算常任委員会 大河内和彦(委員長)、斉藤秀幸(副委員長)、ほか議長を除く全議員
 議会運営委員会 大寺正晃(委員長)、浜尾一美(副委員長)、斉藤秀幸、高橋邦彦、小野裕史、溝井光夫、石堂正章、佐藤瞭二



安藤 聡 副議長



五十嵐 伸 議長

市や県では、皆さんが日常生活で悩んでいることや疑問に感じていることなどを解決するため、各種相談を無料で行っています(左の表のとおり)。秘密は厳守されますので、1人で悩まず、お気軽にご相談ください。



お気軽にご相談ください(市民相談員の熊田さん)

各種相談のご案内
困りごとや悩みごとは
相談窓口へ

市民安全課 ☎(88)9128

●相談窓口一覧

※各相談日は、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く

区分	相談内容	相談方法・相談日時	場所	相談員
市民相談	日常生活の相談	来所相談・電話相談 月~金曜日 午前8時30分~午後4時	市役所3階 「市民相談室」 ☎(88)9132	市民相談員(月・火・金曜日) ※相談員が不在のときは、市民安全課職員が対応します。
無料法律相談	日常生活の法律相談	来所相談(事前予約制) 毎月第2・4水曜日 午後1時~4時45分 ※相談は20分以内	市役所3階 「市民相談室」 ※予約受付電話 ☎(88)9128	弁護士 ※市社会福祉協議会(市役所1階)☎(88)8211でも行っています。詳しくは、お問い合わせください。
行政相談	行政に関する相談(道路・河川、登記・戸籍、雇用、年金、医療保険に関することなど)	来所相談 毎月第1・3木曜日 午後1時~4時	市役所3階 「市民相談室」	行政相談委員
消費生活相談	消費生活に関する相談(悪質商法、契約トラブル、なりすまし詐欺、多重債務に関することなど)	来所相談 ●月~金曜日 午前9時~午後5時 電話相談 ●月~金曜日 午前9時~午後6時30分 ●毎月第4日曜日 午前9時~午後4時30分	県消費生活センター(福島市中町8-2) ☎024(521)0999	消費生活専門の相談員

●原子力災害に関する情報

詳しい測定結果は、市ホームページをご覧ください。

●農産物などの放射性物質濃度の測定結果(7月分)(単位:件)

品目	測定値(セシウム)			計
	検出せず	100Bq/kg以下	100Bq/kg超	
野菜	594	0	0	594
果樹類	145	0	0	145
穀類	16	0	0	16
きのこ	3	0	0	3
山菜	0	0	0	0
その他	3	0	0	3
計	761	0	0	761

※100Bq/kg 超の農産物は流通していません。 ☎農政課(88)9139

●各地区の放射線簡易測定結果(9月1日~10日に測定)(値:マイクロシーベルト/時)

地区	測定箇所	最小値	最大値	平均値
須賀川	60	0.05	0.13	0.08
浜田	9	0.06	0.12	0.09
西袋	63	0.06	0.16	0.10
稲田	15	0.07	0.11	0.09
小塩江	24	0.06	0.11	0.08
仁井田	36	0.07	0.13	0.10
大東	31	0.07	0.12	0.08
長沼	48	0.09	0.18	0.13
岩瀬	51	0.07	0.18	0.11

☎環境課(88)9130

すかがわ 特撮 No.7 シリーズ
 特撮に関する情報をシリーズでお知らせします。
 ☎文化振興課(88)9172

リアリティを求めた特撮のミニチュア撮影

ミニチュア撮影は、実物大のセットを用意することが難しい場合に用いられる特殊撮影です。車や建物の模型が使われることが多く、奥行きを出すために手前の模型は大きく、奥の模型は小さくする遠近法や、落下物をスロー再生して違和感を軽減するなど、様々な技術を用いてリアリティが追及されています。

その中で用いられる技術の1つに、水の代わりに寒天を使って大海原を表現する方法があります。寒天を着色し、固めて表面を加工すると、太陽の光を受けてきらめく海面の様子を表現することができます。

スタッフは撮影準備の際、寒天の海に乗っても表面を崩さないように、歯の部分にガザガザにした専用の下駄を履いていたそうです。



みんなで創る未来
SDGs

個人でできる身近な取り組みや市で行っているSDGs推進事業などを紹介します。
 ☎企画政策課(88)9111



●ゴール1「貧困をなくそう」、ゴール3「すべての人に健康と福祉を」

貧困には、生きるのが困難な生活水準である「絶対的貧困」と、国や地域の水準など相対的な基準と比較して貧しい「相対的貧困」の2種類があり、日本では「相対的貧困」が先進国の中でも高い水準となっています。
 福祉まるごと相談窓口

市の「福祉まるごと相談窓口(市社会福祉協議会内)」☎(94)7091は、子育て、生活困窮、障がい、高齢者の介護など、福祉の各分野にまたがる様々な困りごとを相談できる「断らない福祉の相談窓口」です。

自分から相談することが難しい人や、相談窓口に出向くことができない人には「福祉まるごと相談員」が伺います。

福祉のことでどこに相談して良いかわからない人や、近所で困っている人の支援の相談など、お気軽にご相談ください。



宝くじ助成事業を活用した地域コミュニティの充実・強化

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の備品や地域防災活動の設備整備費などに助成しています。

地域住民の交流のための備品を整備

本年度、助成を受けた3団体のうち、池ノ下町内会では、地域の秋祭りの神輿を整備しました。

子どもたちに地域の伝統を継承しながら、町内住民が一体感を持って祭りに参加し交流するための環境づくりに役立てられています。



☎企画政策課(88)9184